

Takara standard

オープンシェルフ取扱設置説明書

お客さまへのお願い

- 本説明書は、オープンシェルフについての取扱説明書です。ご使用前に、よくお読みのうえ、正しくお使いください。特に「安全上のご注意」については、ご使用前に必ずお読みいただき、安全にお使いください。
- 本説明書は、いつでもご覧になれる場所に、大切に保管してください。

安全上のご注意

- ここに示した注意事項は、守らないと人身事故や家財の損害に結びつくものです。安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。

⚠警告

この表示の欄は「死亡や重傷を負うことが想定される」内容です。

⚠注意

この表示の欄は「使用者が傷害を負う、または物的損害の発生が想定される」内容です。

⚠警告

禁止

- 製品に乗ったり、ぶら下がったりしないでください。転落や落下・破損によりケガをするおそれがあります。
- 不安定なもの、鋭利なものなど載せないでください。載せたものが落下して、ケガをするおそれがあります。

必ず実行

- 最大積載重量を厳守してください。落下・破損などの重大な事故が発生するおそれがあります。

⚠注意

禁止

- 絶対に改造・分解・修理をしないでください。ケガの原因になります。
- 浴室など湿気の多い場所や屋外には設置しないでください。
- 熱源に近づけないでください。変形・変色や火災の原因になります。
- 硬いもの、鋭利なものを当てたり落としたりしないでください。キズやカケなどが発生するおそれがあります。
- 中性洗剤以外の洗剤や薬品は使用しないでください。
- 金属タワシなど硬質のものは使用しないでください。光沢を損ねたり表面を傷めるおそれがあります。

必ず実行

- 部品が破損・脱落したり、ゆるんだりしている場合は、速やかに修理を依頼してください。そのまま放置していると思わぬ事故(ケガや誤飲)が起こる可能性があります。
- 家電機器は指定された離隔距離を守って使用してください。火災や製品の変形の原因になります。
- 食品、調味料、薬品等が付着した場合はすぐに抜き取ってください。

お手入れのしかた

日常のお手入れ(毎日)

水などが飛び散った場合はすぐにふき取る。

汚れた場合 (週1度)

- ①うすめた中性洗剤(台所用)をつけた布またはスポンジで汚れを取る。
- ②水ぶきして洗剤を残さずふき取る。
- ③最後に乾いた布で水分をふき取る。

最大積載重量

- 最大積載重量は厳守する
落下・破損などの重大な事故が発生するおそれがあります。
- 不安定なもの、鋭利なものは載せない
載せたものが落下して、ケガをするおそれがあります。
- 収納物は均等に載せる
棚板が破損・変形するおそれがあります。

棚板
間口10cmあたり2kg

※例: 棚板1枚あたり
90cmなら18kg以下

設置される方へのお願い

- 本説明書は、オープンシェルフについての設置説明書です。その他のキャビネットは、それぞれに同梱する設置説明書をご覧ください、正しい設置を行ってください。
- 本説明書は紛失や汚れのないように保管し、設置完了後お客さまにお渡しください。

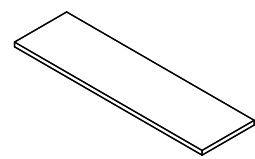
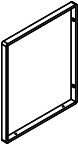
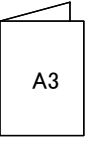
⚠警告

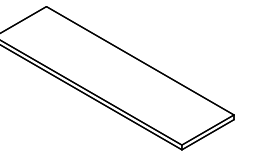
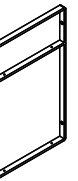
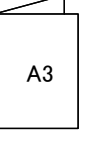
必ず実行

- オープンシェルフ設置の際には、本説明書の指示事項を遵守してください。指示事項を守らないで設置すると、使用中にオープンシェルフが落下して、重大な事故につながります。

設置前のご確認

- 設置をされる前に製品の損傷がないこと、下記部品がそろっていることを確認してください。

棚板1段タイプ同梱部品 ※【 】内は棚板間口180cmの場合を示す。				
棚板	フレーム	棚板取付ネジ	壁面取付ネジ	説明書(本紙)
		 皿タッピングネジ 3.5X20	 皿タッピングネジ 4.5X60	 A3
1枚	2個【3個】	4本【6本】	4本【6本】	1部

棚板2段タイプ同梱部品 ※【 】内は棚板間口180cmの場合を示す。				
棚板	フレーム	棚板取付ネジ	壁面取付ネジ	説明書(本紙)
		 皿タッピングネジ 3.5X20	 皿タッピングネジ 4.5X60	 A3
2枚	2個【3個】	8本【12本】	4本【6本】	1部

現場のチェック

オープンシェルフの設置にあたっては、建築の水平、垂直の精度、オープンシェルフ取付用下地等の位置と仕様が正しくないと正しく安全な設置ができません。併せて、キッチンパネルの有無を確認してください。事前現場確認の結果、不具合が生じた場合は、建築現場管理者に不具合箇所を説明し、修正・手直しの依頼をしてください。

⚠警告

必ず実行

- 壁面の指定位置に、十分な取り付け強度のある下地材(例: 厚み12mm以上、幅100mm以上のラワン合板)が適切に取り付けられているか確認し、所定の付属ネジを使用して手順通り確実に取り付けてください。
ネジ打ち部分に下地材が無かったり下地材の強度が不足している場合や、短いネジ、細いネジを使用するとウォールシェルフが脱落して重大な事故につながります。

⚠注意

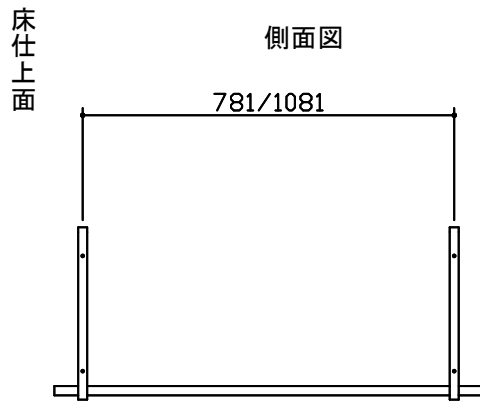
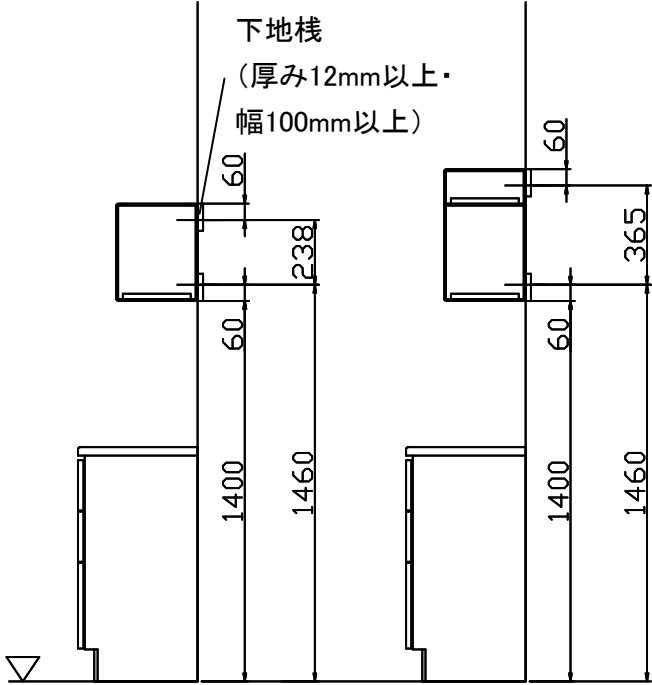
必ず実行

- 設置途中で製品を仮置きする場合は、養生材を敷き、キズがつかないように十分注意してください。
- 設置中、フレームや棚板にドライバーや金づちなど固いものを当てたり落としたりしないように十分注意してください。
- 本製品は壁面設置用です。床置き、天井吊り設置はしないでください。
- 落下防止および温度・湿度の影響による反りを防止するため、棚板は必ずフレームにビス固定してください。

標準取付寸法・取付桟位置

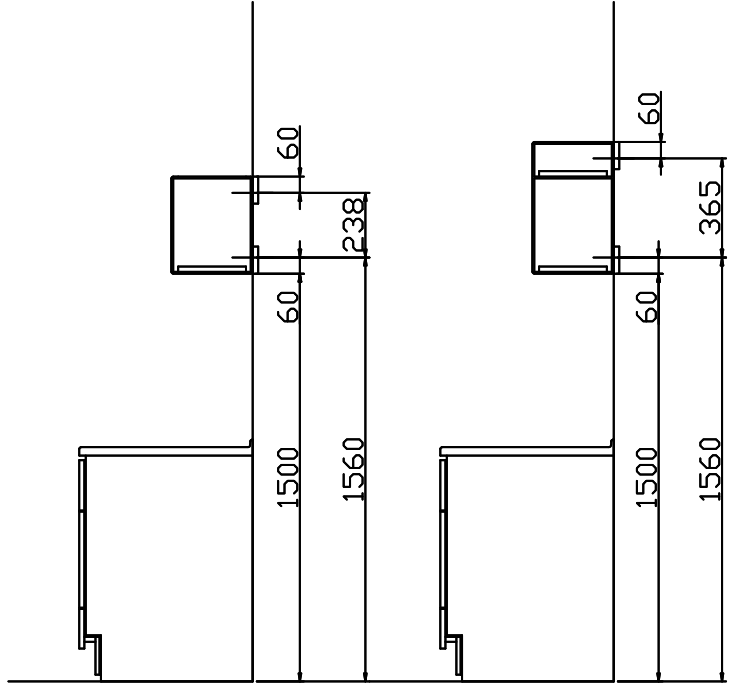
取付・設置位置を確認の上、オープンシェルフの下端を墨出ししてください。

【周辺カウンター側に設置する場合】



側面図
(フレーム2本仕様)

【キッチン本体側に設置する場合】

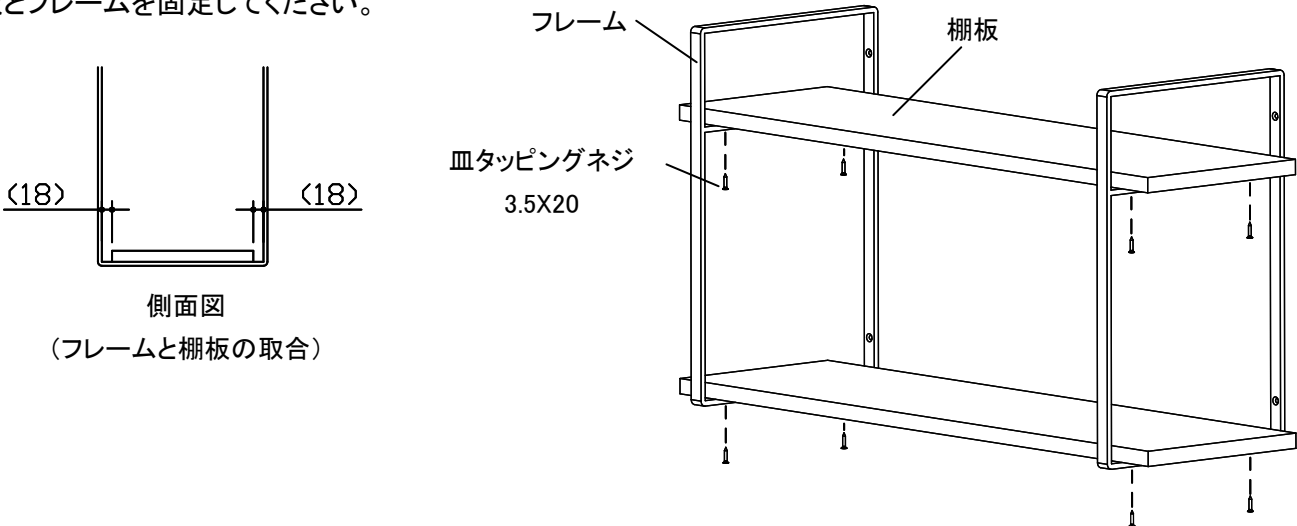


側面図
(フレーム3本仕様)

設置方法

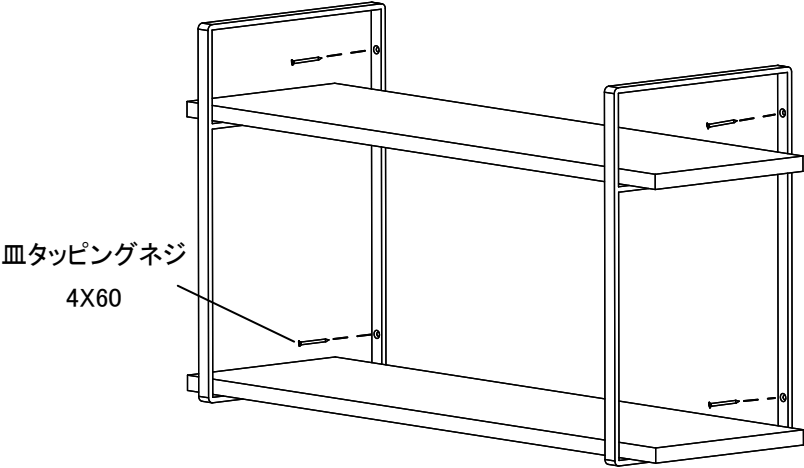
【オープンシェルフの組み立て】

フレームの棚板固定用穴と棚板裏面の下穴が合うようにして、同梱している棚板固定用ネジを用いて、棚板とフレームを固定してください。



【キッチンパネル以外の仕上面からオープンシェルフを設置する場合】

フレームの壁面固定用穴より、同梱している壁面固定用ネジで壁面に固定してください。



【キッチンパネルの上からオープンシェルフを設置する場合】

- ①キッチンパネルを取り付ける。
キッチンパネルの設置説明書にしたがって取り付けてください。
※エッジ材はオープンシェルフ設置後に取り付けます。
- ②フレームの壁面固定用穴位置に合わせて、キッチンパネルに下穴(φ2~3)を加工する。
- ③②の下穴をガイドにして、ホーロー部分のみに穴(φ6)を加工する。

注) ●キッチンパネルへの穴加工は、ホーロー部分のみに行ってください。
深い穴加工を行うと、ネジが効かなくなるおそれがあります。

- ④キッチンパネルに穴開けしたカット面に対して、防錆剤を塗布する。

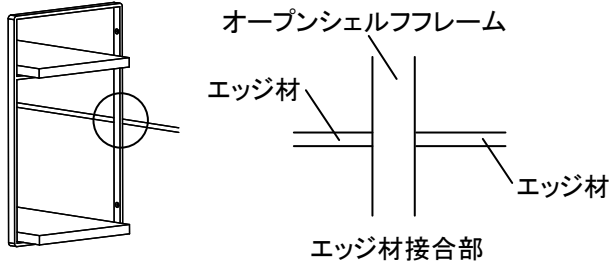
注) ●カット面にバリがある場合、ヤスリで仕上げてください。
●カット面が油等で汚れている場合、よくふき取ってください。
●必ず**専用防錆剤(KP防錆剤)**を使用してください。
●防錆剤は防錆成分が沈殿していますので、使用の際にはよく攪拌してお使いください。
●塗布は塗りムラの無いよう行ってください。

- ⑤オープンシェルフを取り付ける。

- ⑥エッジ材を取り付ける。

【水平方向のエッジ材】

フレームと交差する部分はカットして取り付けを行ってください。



【垂直方向のエッジ材】

フレームと重ならないようにオープンシェルフを左右方向にずらして設置してください。

タカラスタンダード株式会社

本社 〒536-8536 大阪市城東区鳴野東1丁目2番1号